

2021

第17回 メイクランド施工写真コンテスト 総評

最優秀賞

ポラスガーデンヒルズ 株式会社 様		限られた外部空間だが駐車場を斜めに配し道路境界部分に植栽スペースを確保することで街並みに対しても配慮が感じられる。またその奥に配置された大壁も下部を抜いて内側と外側の植栽をつなげるなど、独創的な空間づくりがなされており最優秀賞にふさわしい作品である。
門まわり・車庫まわり部門		
優秀賞	Growth Garden 様	大谷石で造られた門袖壁が床の石材や植物とよく馴染んでいる作品である。特に洗い出しの床面にライン状に配した自然石の乱形の使い方がやり過ぎ感もなく品よくまとめられている。ウッドフェンスも周囲からの目隠しだけでなくデザイン上の良いアクセントになっている。
敢闘賞	有限会社 アークふくしま 様	奥行きのない門まわり空間だが壁とフレーム、透かしのスクリーンと植栽などを匠にレイアウトし心地良い空間にまとめられている。重厚感と透け感の見事な組み合わせ方に設計者の高いセンスを感じる。
庭まわり部門		
優秀賞	株式会社 癒樹工房 様	雑草対策など庭のメンテナンスを軽減させるだけではなく、積極的に庭を利用しようと思わせる見事な提案である。広い床が単調に見えないよう2色のタイルを貼り分けたり、日射遮蔽のための可動式のウォーニングや座り心地の良いファニチャーもしっかり提案されおり、リゾート感に溢れたガーデンである。
敢闘賞	有限会社 アークふくしま 様	建物から離れた場所にアネックスを設け、リビングと対面する提案はこれからのガーデンスタイルの一つになっていくと思う。グリーンの差し色や透かしのレリーフ、壁泉などリゾートのガーデンを見事に表現している作品である。
エクステリアリフォーム部門		
優秀賞	庭工房 SS Garden Factory 様 (ガーデンプラス湘南藤沢店 様)	2台分の駐車場を1台に変更することによって生まれたスペースをガーデンにリフォームした事例である。リフォーム前は掃出し窓前が狭く使いみちのない空間だったが、リフォームにより新しくウッドデッキを設けとても魅力的な空間へと変わっている。エクステリアリフォームのお手本になる作品である。
ライティング部門		
優秀賞	ヒューマンヤード 株式会社 様	森のなかに建つ小屋をアンティークなレンガでリフォームした事例だが、その雰囲気合うガーデンの装飾や植栽がとても良くマッチしている。その空間が照明により浮かび上がった夜の情景はいっそう美しい表情を見せてくれている。
敢闘賞	ヒューマンヤード 株式会社 様	一見シンプルな照明計画だが、ウッドデッキの先端の段差がある部分にライン状の照明を配し安全面も考慮していたり、ガルバリウムの外壁の凹凸感をより強調するような下からの照明が、天井面も優しく照らすなど、とても良く考えられた照明計画である。
アイデア部門		
優秀賞	Growth Garden 様	オフィスのエントランスということもあり、柱を傾斜させた連続アーチと、上品な大谷石のアプローチがとても印象的な作品である。オフィスの入り口が道路から丸見えになってしまう状態であるが、あえて横方向に動線を取り、格子の隙間から建物を見せるアイデアが素晴らしい。
敢闘賞	ヒューマンヤード 株式会社 様	二階のデッキに設けられた贅沢な空間であるが、周囲の森とも馴染むよう木材をふんだんに使用しており、パーゴラ状の連続フレームもセンスよくレイアウトされている。露天風呂の可動目隠しなどもとても良いアイデアである。
パブリック・街並み部門		
優秀賞	ポラスガーデンヒルズ 株式会社 様	この街並みは圧倒的な緑量が従来の分譲地とは大きく違う点である。特に目を引く角地の区画は建物の出隅の縦ラインがやや硬さを感じさせてしまうが、それを十分カバーする高木の存在が心地よい通りのアクセントにもなっている。
敢闘賞	ポラスガーデンヒルズ 株式会社 様	住宅地の中に設けられた公園であるが、自然石と植栽で計画されているので、年月が経つにつれて美しく変化していくことが想像できる。いつまでも住民の方達に愛される公園となるであろう。
特別賞		
	株式会社 フリージアデザイン 様	曲線と植栽により奥行き感のあるアプローチ周りが、ライティングにより一層美しい空間に見える。階段部分にも照明があるので夜間の歩行に対しても配慮されていることが伺える。
	株式会社 M A S A K I 空間計画 様	存在感のある門柱が建物雰囲気によくマッチしている。とても個性の強い門柱ではあるが、門扉や周囲の壁、ドライなイメージの植栽や琉球石灰岩の組み合わせにより見事にコーディネートされている作品である。
	東京セキスイファミエス 株式会社 ザ・シーズン さいたま浦和店 様	大きな曲線の壁の中木の部分を内側に入れてその段差にライン照明を組み込むアイデアが新鮮である。この光により足元の安全を確保しつつ、玄関への誘導の効果も期待できる。
	箱根植木 株式会社 様	道路と敷地の高低差が大きい設計条件を階段状に配した自然石と植栽、動線に変化をつけた石貼りの階段アプローチで見事に処理された作品である。固くなりがちながレージの存在感も高木でさり気なくカバーしている点もよく考えられている。